

# Photo ふなばし

とくしゅう  
PART 1

第4回船橋少年の船  
夢と友情をのせて大海原へ



瀬戸大橋をバックに記念撮影（第4回船橋少年の船）

とくしゅう  
PART 2

被害を最小限にするために  
6会場で総合防災訓練

とくしゅう  
PART 3

写真で見る船橋物語Ⅱ  
《中世》



陸上自衛隊第一空挺団による倒壊家屋からの救出訓練

- 市政トピックス
- 街角ホットニュース
- サークル通信
- WE ARE IN FUNABASHI

まちなかの文化財／ふなばしの民話  
市民ひとことインタビュー

vol. 81

広報ふなばし写真版

9月号（隔月第4月曜日発行）



とくしゅう  
PART 1

# 第4回 船橋少年の船 夢と 友情をのせて大海原へ



「お父さん、お母さん、行ってきます」

市制施行60周年を記念して行われた「第4回船橋少年の船」。小・中学生や指導者550人を乗せた「にっぽん丸」が、8月10日中国・上海市へ向けて船橋港を出航しました。

船上では、中国語講座、軽スポーツ、宝探しなどの研修やレクリエーションが行われました。初めは慣れない洋上生活に戸惑っていた子どもたちも、研修が進むにつれ笑顔も見られるようになり、船内に明るい声が響き渡りました。

13日には目的地の上海市に到着。子どもたちは、チビッ子親善大使として2日間にわたり、上海博物館の見学や少年宮の訪問など、中国の子どもたちと友好を深めました。

帰りの船では、お互いのTシャツに名前を寄せ書きし、再会を誓い合う子どもたちの姿も見られました。そして、8日間の航海を終えて17日に元気に帰国。連帯感や責任感、国際感覚を学んだ皆さんは、一回りも二回りもたくましくなったようでした。



出航式で、子どもたちの代表が藤代孝七市長にあいさつ



※この事業は、オートレース公益資金の補助を受けて実施されました。

8月10日、たくさんの家族が見送る中、総勢550人を乗せた「にっぽん丸」が、上海市に向けて船橋港から出航しました

